

平成21年度第2次新まちづくり計画事業進行調書（その1）

計画体系コード		5-2-2			事業名	さっぽろスポーツキャラバン隊事業	
担当		観光文化局スポーツ部企画事業課 門脇 TEL211-3044					
全 体 計 画							
事業内容	公園や学校などの市民の身近な場所で、市民ニーズにあったスポーツメニューの提供等を行い、地域密着型のレクリエーションスポーツの普及・啓発を図る。 ○地域団体やサークル等の依頼によるスポーツ講習会の開催 ○区役所、大型スーパー等におけるスポーツ体験コーナーの実施 ○指導者派遣 ○季節や世代に応じたスポーツメニューの検証・充実 ○スポーツ用具レンタル				＜年度別の事業内容＞		
					＜平成19年度＞ モデル事業として、「冬休みミニスキーキャラバン隊」を市内3か所で実施。 ＜平成20～22年度＞ 従前の事業を継続して実施するとともに、積極的に地域に出向き、現在スポーツに取り組んでいない市民層への働きかけを強化する。「体を動かす楽しさ」を知ってもらうきっかけとなるよう、必ずしも競技スポーツに限らず、世代を超えて一緒に楽しめるメニューの検証・充実を図る。 (実施メニューの例) ・モデル事業として実施したミニスキー（子どもには冬に外で遊ぶ楽しさを知ってもらい、大人にはかつて楽しんだ遊びを再び味わってもらおう。） ・竹馬体験（地域のお年寄りから子どもたちへ、竹馬の作り方と乗り方を伝授） ・スポーツチャンバラ体験（子どもには手軽に武道を体験してもらい、大人には本気のチャンバラごっこを楽しんでもらう。）		
事業内容・量・場所・規模・件数等	平成19年度事業内容（決算）				平成20年度事業内容（決算）		
	(財)さっぽろ健康スポーツ財団への補助事業として、次のとおり各種事業を実施。 ○イベント企画・運営 実施回数:6回、参加人数:1,473人 ○出前講習会 実施回数:21回、参加人数:567人 ○指導員派遣 実施回数:30回、参加人数:2,911人 ○スポーツ用具レンタル 実施回数:27回、参加人数:一人 ○アウトドアキャラバン 実施回数:65回、参加人数:1,222人 ○合計 実施回数:149回、参加人数:6,173人				(財)さっぽろ健康スポーツ財団への補助事業として、次のとおり各種事業を実施。 ○イベント企画・運営 実施回数:6回、参加人数:3,026人 ○出前講習会 実施回数:10回、参加人数:530人 ○指導員派遣 実施回数:49回、参加人数:3,388人 ○スポーツ用具レンタル 実施回数:21回、参加人数:一人 ○合計 実施回数:86回、参加人数:6,944人 ※ 20年度から、アウトドアキャラバンは(財)さっぽろ健康スポーツ財団の自主事業に移行し、補助対象事業から除くこととした。		
事業内容・量・場所・規模・件数等	平成21年度事業内容（予算）				平成22年度事業内容（予算）		
	(財)さっぽろ健康スポーツ財団への補助事業として、次のとおり各種事業を実施予定。 ○イベント企画・運営 実施回数:10回、参加人数:2,000人 ○出前講習会 実施回数:30回、参加人数:500人 ○指導員派遣 実施回数:30回、参加人数:1,500人 ○スポーツ用具レンタル 実施回数:45回、参加人数:一人 ○合計 実施回数:115回、参加人数:4,000人						

平成21年度第2次新まちづくり計画事業進行調書（その2）

計画体系コード	5-2-2		事業名	さっぽろスポーツキャラバン隊事業		
達成目標の状況						
項 目	18年度末 (現 状)	19年度末 (実 績)	20年度末 (実 績)	21年度末 (予 定)	22年度末 (予 定)	22年度末 (目 標)
参加人数	—	6,173人	6,944人	4,000人	4,000人	4,000人
市民・企業等との協働の状況（市民・企業等の参加、支援、協力の状況）						
■市民との連携、市民参加 スポーツキャラバン隊事業については、市民参加型の事業であり、町内会やPTA、障がい者団体等、多くの地域住民・各種団体のニーズに応じて、イベントの請負、出張講習会、イベントスタッフの派遣等を積極的に行っており、市民ニーズにできているものと考えられる。 ■企業等との連携・協働 [資金協力] (該当なし) [人材協力] (該当なし) [情報協力] (該当なし) [その他の協力] (該当なし) ■市民・企業等が参加しやすい環境づくり (該当なし)						
評 価（成果）			課 題			
参加者の身近な場所においての講習会等の実施、必要に応じて指導員の派遣やスポーツ用具の提供を行う等、多くの人がスポーツを手軽に体験できることで、スポーツ参加への動機付けを図ることができた。			より多くの市民がスポーツに関心を持ち、スポーツを手軽に体験できる機会を提供できるよう、今後も市民ニーズの把握に努め、実施メニューの検証・充実を図るとともに、PRの拡充にも努める必要がある。			
今後の事業の予定・方向						
これまでの事業内容は、主に市民の要望を受けて実施するものであり、既に自主的にスポーツに取り組んでいる市民層が対象となっていたが、スポーツ実施率の向上（日常的にスポーツを楽しむ市民の増加）を図るため、これまでの事業の継続実施に加えて、現在スポーツに取り組んでいない市民層への働きかけを強化していく。 具体的には、平成20年度にモデル事業として実施した小学校での親子スポーツ体験など、積極的に地域に出向き、スポーツに親しむきっかけ作りとなるような事業の展開を図る。						

(単位:千円)

計画体系コード		5-2-2				事業名		さっぽろスポーツキャラバン隊事業			
事業費の推移											
項目		19年度		20年度		21年度		22年度		計	
計画	事業費	6,000		6,000		6,000		6,000		24,000	
	財源	0		0		0		0		0	
	国・道支出金	0		0		0		0		0	
	市内債	0		0		0		0		0	
	その他の他	0		0		0		0		0	
内訳	一般財源	6,000		6,000		6,000		6,000		24,000	
予算	事業費	6,000		6,000		6,000		—		18,000	
	財源	0		0		0				0	
	国・道支出金	0		0		0				0	
	市内債	0		0		0				0	
	その他の他	0		0		0				0	
内訳	一般財源	6,000		6,000		6,000				18,000	
実績	事業費	6,000		6,000		—		—		12,000	
	財源	0		0						0	
	国・道支出金	0		0						0	
	市内債	0		0						0	
	その他の他	0		0						0	
内訳	一般財源	6,000		6,000						12,000	
事業費の進捗率		(H19実績事業費＋H20実績事業費＋H21予算事業費)／(計画事業費)								75.0%	
計画との差異(予算・実績・事業内容・規模・時期等)											
《全体》											
[19年度]											
[20年度]											
[21年度]											